

鉄筋コンクリート5階建てビルの耐震診断を行える業者を紹介してほしい

相談 内容	<p>鉄筋コンクリート5階建てのビルを所有しているが、昭和56年以前建築であることから耐震性に問題があると聞いている。まず耐震診断を実施したいが、どの設計事務所等が信頼できるかなど、情報がない。どのように信頼できる業者（建築士事務所）を調べたらよいか教えてほしい。可能であれば、具体的な設計事務所等を紹介してほしい。</p>
回答 内容	<p>鉄筋コンクリートの耐震診断は、建築士でも構造に関して一定の知識のあるものでなければできない業務であるといえます。また、耐震診断業務は、建築士が行う場合には建築士法によって「建築士事務所」の登録が必要となります。</p> <p>そこで、お問い合わせの耐震診断のできる建築士（建築士事務所）を選定する方法には様々な方法や選定するための情報源があります。</p> <p>まず、広く一般に利用される情報入手方法とすればインターネットで建築物の「構造設計」あるいは「耐震診断」をキーワードとして検索する方法があります。</p> <p>この場合、掲載情報にもよりますが、信頼性に関してはあくまでもネット上の情報のみとなりますので、注意が必要です。実際に実施した耐震診断物件が表示されているとすれば、耐震診断を行ったユーザーに直接状況を確認してみることをお勧めします。</p> <p>次に、耐震診断を専門的に行う設計事務所等で構成する団体から情報を得る方法があります。例えば、（一社）日本建築構造技術者協会（通称：JSCA 長野県内には長野支部があります。）や信州建築構造協会（通称：ASBS）があります。インターネットで情報を入手して、これらの団体の事務局から会員名簿を入手するなどして、選定することは可能です。こうした団体では、資質向上と信頼性の確保の観点から、会員の行った耐震診断結果を団体内部の専門委員会等でチェックしている場合もありますので、こうしたチェックを行っている団体については、一般的に信頼性が高いものと思われます。また、（一社）建築士事務所協会も同様に耐震診断を専門に扱っている団体として情報が入手できます。さらに、（公社）日本建築士会連合会では、「専攻建築士制度」を設けており、建築構造に関する専門の建築士であることを表示して名簿をホームページに掲載していますので、こちらも業者選定に当たっての参考となります。</p> <p>さらに、建築士法では、「構造一級建築士」制度を設けており、建築士の中でも構造設計に関してより高度な知識を有する者を登録する制度です。建築士事務所の構成員として、この資格を有する者が所属しているとすれば、一般的にはさらに信頼性の高い業務を行う事務所であることいえます。これらの業務に関する業務委託料については、様々です。業務内容にもよりますので、複数の建築士事務所から見積もりを徴収して比較することをお勧めします。</p> <p>なお、本会ではこうした、選定の方法をアドバイスすることはできませんが、個別の設計事務所を紹介する行為は行っておりません。</p>